

看護部理念 あたたかい心のこもった看護、安全で信頼される看護を提供します。

## 放置しないで！褥瘡（床ずれ）は早期対応が大切です

皮膚・排泄ケア看護認定看護師

と い ひろみ  
土居 泰美

褥瘡（床ずれ）は、皮膚の圧迫で血流が悪くなり発生します。特に発生リスクの高い方は、短時間でも皮膚の深くまで組織を痛め、治るのに1年以上かかることがあります。

褥瘡は予防と早期発見、早期治療が大切です。

### 【予防】

- ① マットの 変 更・・・動きが少ない時は、1ヶ所に体重がかからないように自動で調整するマットもあります。使う方の活動状態でどんなマットが良いのか選択が必要です。
- ② ス キ ン ケ ア・・・ふやけた肌も乾燥した肌も傷つきやすいので、1日1回はきれいに洗って、保湿や撥水処置が必要です。
- ③ おむつの見直し・・・吸水力の少ないおむつは肌をふやけさせ傷をつくりやすくするので、適切な排泄用具の選択が必要です。

どれも、介助を受ける方に合わせた選択が必要となるので、いつでも相談してください。

### 【早期対応】

- ① 褥瘡（床ずれ）も創傷も早めの受診、早めの処置が悪化を防ぎます。  
骨の出ている部位が赤い・赤黒くなっていたり、傷から汁が出てきたら、傷の状態に合わせた処置が必要になるので放置せず相談、受診が必要です。
- ② 同行訪問：当院では認定看護師が訪問看護ステーションの看護師と共にご自宅へ伺い、褥瘡を早期治療へ繋げるための処置や方法等を実践指導する同行訪問看護を行っております。  
必要なときは、訪問看護師に相談してください。

困ったな、どうしようと思ったときは、富山ろうさい病院の皮膚・排泄ケア認定看護師にご相談してください。連絡先は、地域医療連携室（TEL：0765-22-1354）までお願いいたします。

